

2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
理科	地学基礎	2	2年次			下村 薫	
使用教科書	改訂高等学校地学基礎（第一学習社）		使用副教材	改訂版リードLightノート地学基礎（数研出版） ニューステージ新地学図表（浜島書店）			
科目の目標				道徳教育のねらい			
日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。				日本列島の置かれている状況を理解させ、自他の命を守る判断、態度等を常に意識させる。また地球環境に思いを寄せ、身近な部分から環境を保全しようとする態度を育成する。			
学習活動内容		市函DP（本校で身に付けさせたい6つの資質・能力）					
		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自己認知・協働力	計画実行力
1	宇宙における地球	○	○	○	○	○	○
2	活動する地球	○	○	○	○	○	○
3	移り変わる地球	○	○	○	○	○	○
4	大気と海洋	○	○	○	○	○	○
5	地球の環境	○	○	○	○	○	○
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18	グループワーク	○	○	○	○	○	○
19	課題提出	○	○	○	○	○	○
20	考査	○	○	○	○	○	○
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現		観察・実験の技能		知識・理解	
	地学的な事物・現象に関心や探究心を持ち、意欲的にそれらを探究するとともに、科学的態度を身に付けている。	地学的な事物・現象の中に問題を見出し、事象を、分析的・総合的に考察し、問題を解決するとともに、事実にもとづいて科学的に判断したことを言語活動を通じて表現する。		事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付け、そこから導き出した自らの考えを的確に表現する。		観察、実験などを通して地学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	定期考査	単元テスト	課題確認テスト	その他の資料
	関心・意欲・態度	○	◎			○	
	思考・判断・表現	◎		○	○		○
	観察・実験の技能	○		○	○		◎
知識・理解	○	○	◎	◎	○		

地学基礎 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	第1章 宇宙における地球					
	4 (5)	1節 宇宙の構成	①銀河系の構造について ②宇宙の構造や進化について	宇宙の始まり 1 銀河の分布 1	12	
	5 (9)	2節 太陽	①恒星としての太陽の姿について	太陽の構造 1 太陽の組成 1 太陽の進化 1		
		3節 太陽系の中の地球	①太陽系の天体の特徴について ②太陽系の誕生と進化について ③太陽活動の日常生活への影響について	太陽系の誕生と構造 2 地球型惑星と木星型惑星 4 惑星、衛星以外の天体 1		
		<前期中間考査>(1)				
	6 (8)	第2章 活動する地球			21	
	7 (4)	1節 地球の姿	①地球の形や大きさについて ②地球内部の層構造について ③内部の状態や構成物質について	地球の形、大きさ、その測定法 2 地球の内部構造と構成物質 2 プレート運動と造山運動 2		
	8 (4)		④プレート運動と造山運動			
	9 (3)	2節 火山活動と地震	①プレート運動と火山、地震について ②地震の起こる仕組みについて ③地震波の性質と震源距離について ④マグマの性質と火山活動について	火山の分布、火山地形 2 火成岩の種類 3 火山噴火と火成岩 1 地震発生の仕組み 3 地震の分布 2 地震の動き、震源 3		
		<前期期末考査>(1)				
後 期	第3章 移り変わる地球					
	9 (3)	1節 地層や岩石と地質構造	①地表変化と地層形成の仕組みについて ②岩石の種類とその性質について ③地層から過去の地球の動きを読み解く	地層形成 1 地層と堆積構造 1 堆積岩 1 地殻変動 2 変成岩 1	16	
	10 (7)		①多様な生物への進化と環境について	化石 1 地層の対比 1 地質時代区分 1 各地質時代について 6		
	11 (7)	2節 地球環境と生物界の変遷		先カンブリア代 古生代 中生代 新生代		
	12 (3)	<後期中間考査>(1)				
	12 (2)	第4章 大気と海洋			10	
	1 (5)	1節 地球の熱収支	①地球の熱収支と温室効果について	大気圏の構造とその特徴 2 太陽放射と地球放射 2		
	2 (6)	2節 大気と海洋の運動	①大気圏の構造について ②大気の大循環と熱収支の関係について ③海洋の層構造や海流について	地球のエネルギー平衡 2 大気の大循環 2 海洋の構造と大循環 1 緯度によるエネルギー収支 1		
		第5章 地球の環境			11	
	3 (4)	1節 地球環境の科学	①自然災害や防災について ②四季の気象の特徴と日常生活について ③地球環境について今、自分に何ができるか	地球環境の変化について 3 エルニーニョとラニーニャ 1 日本の気象 3 災害と防災 3		
		2節 日本の自然環境				
		<学年末考査>(1)				